学校番号	T1204

平成 31(2019)年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	通信世界史Ｂ	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	新選世界史Ｂ（東京書籍）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・オリエント史、古代インド史、古代ギリシア・ローマ史、イスラームの成立、中世ヨーロッパ史、中国史、第二次世界大戦と冷戦について学習する。
・視覚教材を多く活用し、生徒が理解しやすいよう努める。

2　学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと流れを理解し、歴史的思考力を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	歴史的・地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する人間としての責任を果たそうとする。	歴史的・地理的事象から課題を見いだし、日本及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	日本及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 観察	ワークシート 観察 レポート 定期考査	ワークシート 観察 レポート 定期考査	ワークシート レポート 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

回	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1回 ・ 2回	オリエント文明	メソポタミア文明・エジプト文明 地中海東岸の民族の活動 ペルシア帝国	○	○	 ○ ○	○ ○	a:オリエント文明やペルシア帝国について意欲的に学ぼうとしている。 b:オリエント文明とペルシア人の活動について考察している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:オリエント文明とペルシア人の活動について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
3回	ギリシア文明	クレタ文明とミケーネ文明 アテネの民主政 ギリシアの文化	○	 ○	○	 ○ ○	a:ポリスを中心とするギリシア文明の形成に関心がある。 b:アテネの民主政をさまざまな観点から考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:アテネの民主政とギリシア文化の特色について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
4回 ・ 5回	ローマ帝国	共和政の成立 ローマ帝国の繁栄 キリスト教とローマ文化	○ ○	 ○	 ○	 ○	a:地中海周辺の文明を統合したローマ人の政治や文化に関心がある。 b:ローマの共和政と帝政について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:ローマの政治や経済、社会、宗教の変化について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
6回	インドの古代文明	インダス文明の特徴 古代インドの諸王朝 仏教の成立	○	○	 ○	 ○ ○	a:南アジアの文明について意欲的に学ぼうとしている。 b:南アジア独自の宗教と社会制度について考察している。 c:教科書の写真から情報を読み取ろうとしている。 d:南アジア独自の宗教と社会制度について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査

回	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
7回	中国の古典文明	殷王朝と周王朝 春秋戦国時代 諸子百家	○	○	○	○ ○ ○	a:古代の中国王朝の政治体制や文化について関心がある。 b:古代中国の政治思想について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:古代の中国王朝の政治体制や文化について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
8回	中華帝国の形成	秦王朝と漢王朝 隋王朝と唐王朝	○	○	○	○ ○	a:中国王朝の政治体制や政治制度について関心がある。 b:中国王朝の政治体制や政治制度について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:中国王朝の政治体制や政治制度について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
9回	イスラーム世界の形成	イスラームの成立 イスラーム国家の変遷 イスラーム文化	○	○	○	○ ○	a:イスラームの成立や発展について関心がある。 b:イスラームの特色について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:イスラーム王朝の政治制度について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
10 回	ヨーロッパ世界の成立	ゲルマン民族の大移動 西ヨーロッパ世界の成立 東ヨーロッパ世界の成立	○ ○	○	○	○ ○	a:東西のヨーロッパ世界の成立について意欲的に学ぼうとしている。 b:東西のヨーロッパ世界の成立について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:東西のヨーロッパ世界について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査

回	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
11 回	宋王朝とモンゴル帝国	宋王朝 モンゴル帝国	○	○	○	○ ○	a:中国王朝の政治体制や政治制度について関心がある。 b:中国王朝の政治体制や政治制度について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:中国王朝の政治体制や政治制度について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
12 回	明王朝と清王朝	明王朝 清王朝	○	○	○	○ ○	a:中国王朝の政治体制や政治制度について関心がある。 b:中国王朝の政治体制や政治制度について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:中国王朝の政治体制や政治制度について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
13 回	第二次世界大戦	世界恐慌 ナチス政権の成立 第二次世界大戦の勃発	○	○	○	○ ○	a:世界恐慌の原因と各国の対応について関心がある。 b:ファシズムの台頭について考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:世界恐慌の原因やファシズムの台頭について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査
14 回	戦後の世界	戦後処理と国際連合の成立 東西両陣営の対立 冷戦の終結とその後の世界	○	○	○ ○	○	a:新たな国際秩序の形成について関心がある。 b:冷戦がどのように始まり、展開していったかを考察し、その結果を適切に表現している。 c:教科書掲載の地図や写真について理解し、活用している。 d:冷戦の終結とその後の世界について理解し、知識を身に付けている。	ワークシート 観察 レポート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。